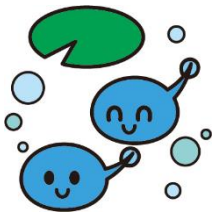




静岡南幼稚園
園長 山本 滋

<http://www.shizumina.com>

梅雨の真っ最中の毎日ですが、子ども達は保育室で絵の具遊びをしたり、音楽をかけて踊ったり、ごっこ遊びを楽しんだり、どのクラスもにぎやかです。大人にとっては憂鬱に感じるこの季節ですが、子ども達にとっては色々な発見を楽しめる絶好のチャンスです。雨の音に耳を傾けたり、大粒の雨や時折鳴る雷に驚いたりしています。又、雨上がりに園庭に出来た水たまりに入ったり、泥んこ遊びを楽しんだり、子ども達なりに梅雨の季節を色々な形で楽しんでいます。



最近では、あまり見られなくなった、おたまじゃくし、カニやざりがに、かたつむりをお部屋で飼い毎日みんなで観察し、成長の変化に驚いています。「おたまじゃくしに足が生えた!」「かえるになって何を食べるんだろう?」と図鑑で調べ、小さな生き物博士が活躍しています。

子ども達は自然が大好きです。しかし、子ども達を取り巻く環境に自然が少なくなっていることは残念な事です。子ども達は発見したり、感動したりすると誰かに伝えたいと「みてみて!」と訴えてきます。子ども達の「みてみて!」にはその子にとってのドラマがあります。大切なのはそう言いたい心が動く出来事があり、そう言いたい相手がいることです。だからこそ、子どもの小さな「みてみて!」を大事にしたいと思っています。ご家庭でも、子どもの声にゆっくり耳を傾け、共感してあげて下さい。そして、時間をかけて子どもの心に育まれるこの時間の意味を大事に出来たらと思います。



朝の登園時間について

朝の登園時間ですが、8:45~9:00となっています。
早く登園する場合は、朝の預かり保育をご利用下さい。

地震が起これたら…？



熊本地震から3ヶ月、又先日は函館、関東と日本のあちらこちらで地震が起こり私達の生活をおびやかしています。いざという時の為に訓練は欠かせません。幼稚園では6月18日（土）に今年度最初の訓練を実施しました。防災頭巾のかぶり方、『あ・お・い』（あわてない・おさない・いわない）の約束の確認、地震発生時の身を守る行動を知ることがねらいです。

この時ばかりは子どもも真剣な雰囲気を感じとり、どの子も緊張感を持って参加できていました。

津波の発生も想定し、園舎二階への避難訓練も実施しましたが、これからも様々な状況を想定し、命を守るための訓練を重ねていきます。

ご家庭でもいざという時どうするのか、今一度お子さんと確認して下さい。



「さあ！プールが始まったあ〜！」と子ども達が喜んだとたん、くもり、雨、くもり、くもり、うすぐもり…といった具合に太陽が恋しい日々が続いています。「しかたがない、だって梅雨だもん！」と子どもながらに諦めの言葉を口にしていても、空を見つめる姿が妙にさびしそうです。曇っていても水温が高ければOK！ということで「入るよ！」と声をかけるとどの子も大喜び。

いつもはのんびりしている子も急いで水着に着替えます。もちろんプールでは、ぐるぐる回って流れるプールを作ったり、フラフープでのトンネルをくぐったり、ワニさん競争など、遊び方はいろいろ。ずっと歓声が聞こえます。水の気持ち良さをたくさん感じながら、「顔にかかってもへっちゃら！」と水と仲良しになっていけたらと思います。



※プールカードに記入をつい忘れてしまう保護者の方がいますが、必ず忘れずに記入し持たせて下さい。

